

京成沿線のまちづくりに関する整備構想報告

市 川 市

平成 23 年 6 月

— 目 次 —

はじめに	1
1. 現況整理	2
1.1. 道路現況	2
1.1.1. 現況道路網	2
1.1.2. 道路交通量	3
1.1.3. 踏切交通量	4
1.1.4. 自動車駐車場	6
1.1.5. 自転車駐輪場	6
1.2. 現況の問題点及び課題の整理	7
1.2.1. 現況課題の整理	7
2. 立体交差化の検討	8
2.1. 鉄道及び道路の立体交差の検討	8
2.1.1. 検討パターンの整理	8
2.1.2. 鉄道、道路折衷案の検討条件	9
2.1.3. 都市計画道路 3・5・1 号の道路単独立体交差（アンダーパス）の検討条件	10
2.2. 検討結果の評価	11
2.2.1. 検討結果と課題	11
2.2.2. 評価のまとめ	13
2.2.3. 街路事業とまちづくりによる効果のまとめ	14
2.2.4. 費用便益分析	16
3. 街路事業計画に伴う京成八幡駅周辺地区整備	17
3.1. 道路単独立体交差に伴う京成八幡駅周辺地区整備方針	17
3.1.1. 市街地再開発事業規模の検討	18
3.2. 八幡地区における回遊性向上の検討	20
4. まちづくり効果の分析	24
4.1. 費用便益の算定	24
4.2. 費用便益算定結果	27
5. まとめと課題	28
5.1. 検討結果	28
5.2. 今後の対応	31
別紙 京成本線・菅野第 5 号踏切(商美会通り)の安全対策について	32